管理番号	
п т ш	

発 明 届

令和 年 月 日

学校法人 杏林学園 理事長 松田 剛明 殿

所属	
職	
氏名	
電話	内線
FAX	
e-mail	

下記の発明について、就業規則第76条および杏林大学職務発明等取扱内規第3条に基づき、届け出ます

記

1. 発明の名称				
2. 公表の予定		なし		
(Web 上の公開含む。該当			公表予定日 年 月 日	
欄□にチェックしてくだ		あり	学会名・公表方法・	
さい。)			刊行物・サイト URL 等	
		杏林学	園理事長が受入れた奨学寄付金で行った研究による成果	
		※下段	に業者名・団体名・研究目的等を記入してください。	
		杏林大学長が契約当事者である受託研究による成果		
		※下段に契約先名称・契約日。研究課題名を記入してください。		
3. 発明に使用した				
研究費 (該当するものすべて)		学園・	大学から配分された経費による発明	
		※下戶	とに講座研究費・プロジェクト研究費等経費名を記入してください。	
		その他		
		※研	究費・経費の調達手段を可能な範囲で記入してください。	

4. 共同発明者の有無 □ あ り □ な し

5. 学内発明者全員の氏名・連絡先(必要に応じて欄を増やしてください。)			
(フリガナ)	所属 学部・学科:		
氏名:	教室名・部署等:		
	職名:		
	TEL:(内線) (外線)		
	e-mail:		
	自宅住所:		
	自宅 TEL:		
	自宅 e-mail:		
6. 学外発明者全員の氏名・	連絡先(必要に応じて欄を増やしてください。)		
(フリガナ)	所属(大学・企業名等) 学部・学科:		
氏名:	教室名・部署等:		
	職名:		
	勤務先 TEL:		
	勤務先 e-mail:		
	連絡先住所:		
	連絡先 TEL:		
	連絡先 e-mail:		
(フリガナ)	所属(大学・企業名等) 学部・学科:		
氏名:	教室名・部署等:		
	職名:		
	勤務先 TEL:		
	勤務先 e-mail:		
	連絡先住所:		
	連絡先 TEL:		
	連絡先 e-mail:		

7. 発明の背景		
8. 発明の内容		

9	9. 発明に関する先行技術		

10. 発明の実用化		

(注) A 4 用紙を用いて作成してください。各項目の記入量に応じて、適宜、欄を引き伸ばして差し支えありません。